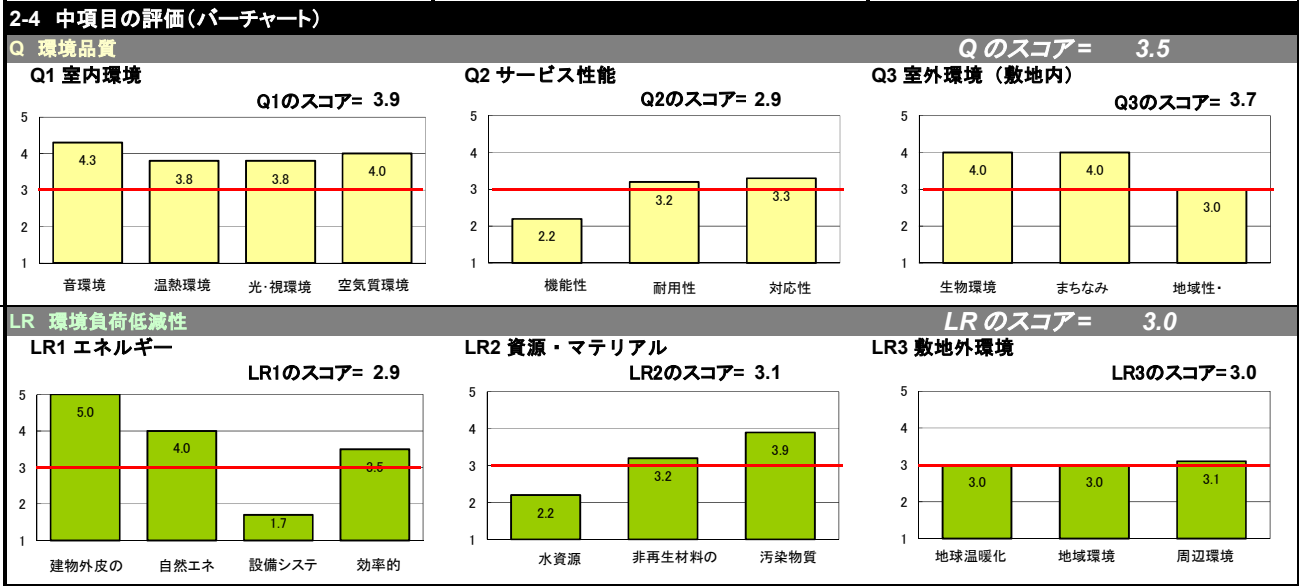
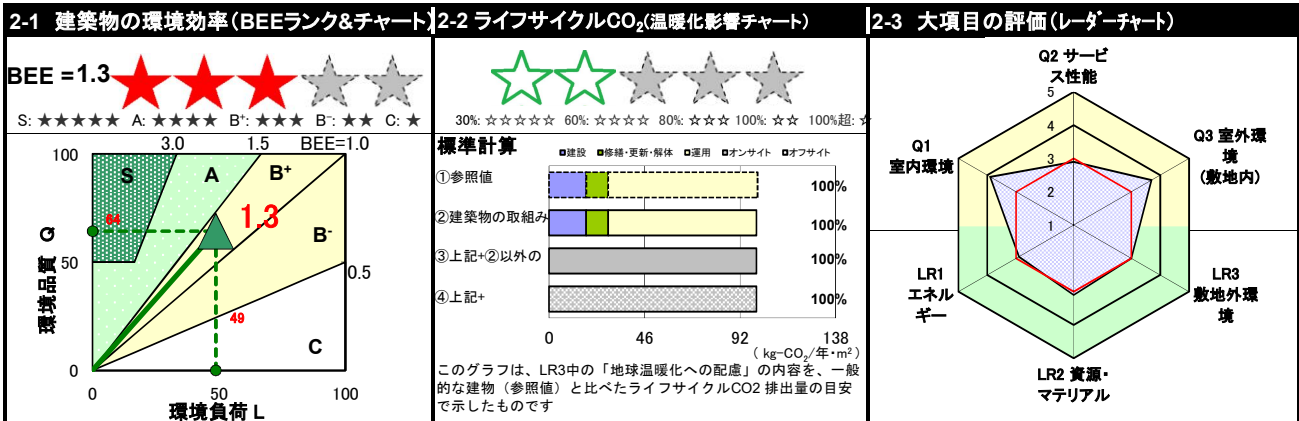


CASBEE® - 建築(既存) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(既存)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_EB_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	蓼雄山荘別館	階数	地上2F
建設地	長野県茅野市	構造	RC造
用途地域	指定なし	平均居住人員	- 人
地域区分	3地域	年間使用時間	- 時間/年
建物用途	飲食店,ホテル,	評価の段階	
竣工年	2009年6月 竣工	評価の実施日	2023年10月13日
敷地面積	5,404 m ²	作成者	日建設計総合研究所
建築面積	580 m ²	確認日	2023年10月13日
延床面積	964 m ²	確認者	日建設計総合研究所



3 設計上の配慮事項		
総合 長野県茅野市に建設された複合用途建築物である。外構部の積極的な緑化保全や省エネルギーに配慮した運用計画、周囲への漏れ光に配慮した屋外照明計画を取り入れている。		その他
Q1 室内環境 ・ハイサイドライトによる昼光利用を取り入れている。	Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い材料を使用し、建物の耐用性の向上に配慮している。	Q3 室外環境 (敷地内) ・外構の積極的な建物緑化により、生物環境の創出や温熱環境の向上に配慮している。
LR1 エネルギー ・省エネルギーに配慮した運用計画を実施している。	LR2 資源・マテリアル ・リサイクル材や分別が容易な工法の採用等により、非再生性資源の使用量削減に配慮している。	LR3 敷地外環境 ・周囲への漏れ光に配慮した屋外照明計画としている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される